

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

Safety & Medical Healthcareを通して科学技術の向上を図り人類に貢献する

② 中長期の経営戦略

1. 縫製自動機の高機能化

あらゆる縫製自動化のニーズに応えるべく高機能な縫製自動機を開発し顧客の工程自動化に貢献

2. 縫製品事業の拡大

血圧計腕帯のほか、カーシート及びエアバッグ事業を重点課題として展開

3. 研究開発力の強化

ベトナムのMATSUYA INNOVATION CENTERを中心に自動化技術と次世代技術（AI搭載縫製自動機等）を研究開発

4. 営業力強化と海外展開

外国人採用による人材多様化と海外営業所設置により海外市場需要に対応

③ 対処すべき課題

① 技術競争力の維持強化

- ・3D双腕ロボット縫製自動機やエアバッグ用新型レーザー裁断機など高水準技術の蓄積継続
- ・技術者育成と次世代AI技術の研究開発推進

② 生産体制と品質管理

- ・ISO9001・IATF16949認証下での品質レベル向上とISO体制強化
- ・人手不足対応のための採用活動強化と社内教育体制整備
- ・新たな自動機導入による生産能力強化

③ 経営基盤の安定化

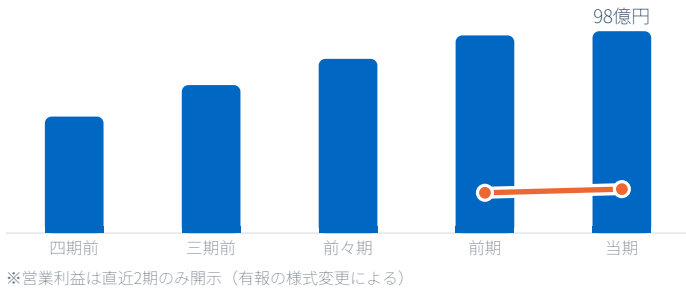
- ・手元資金充実で経営環境変化への対応余地を確保
- ・生産技術向上による各種コスト低減と最適調達体制構築
- ・コンプライアンス体制強化と全役職員対象の年次研修実施

面接で使えるポイント

- ・縫製自動化30年以上の技術蓄積を活かし、3D双腕ロボットやAI搭載技術で業界をリード
- ・血圧計腕帯・カーシート・エアバッグなど医療・安全分野で人命に関わる製品を供給
- ・ベトナムのMATSUYA INNOVATION CENTERを中心に次世代技術開発と海外展開を推進

証券コード 7317

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
98億円営業利益率
21.8%財務健康度
75点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 41.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
548万円
輸送用機器内 77位/82社平均年齢
45.6歳
輸送用機器内 6位/83社平均勤続
9.4年
輸送用機器内 78位/83社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: オムロン[6645]: 当社子会社（オムロンヘルスケア株式会社）

要するに
福井県大野市に本社を置く輸送用機器メーカー

主力事業・セグメント

- ・医療ヘルスケア 69.7%
- ・SafetySystem 29.3%
- ・その他 1.0%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率21.8%と高い収益性
- ・財務健康度75点と財務基盤が健全
- ・将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

